

連絡会 ニュース

第7号

配布用
拡大版

2020年7月 春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会

新入生のみなさん、ようこそ学童保育へ!

春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会です。

新入生のみなさん、そして保護者の皆様、ご入学おめでとうございます(だいぶ遅すぎますが...)。そして学童保育へようこそ! 今年はコロナ禍での休校や変則的な登校、登室などで、ご苦労・ご心配も多い事と思います。そうした中、新たな学童生活を迎えるお子さん達のため、父母の皆様ぜひお伝えしたいことがあります。

「春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会(略称:連絡会)」は、子どもたちの放課後の生活をより楽しく有意義なものにするために活動する事を目的として、2008年2月に発足しました。学童保育に関する情報交換や意見交換、市への要望などを行っています。

ここでは、なぜそのような組織が必要とされるのか、春日部の学童保育の実情と併せてご説明します。新入生だけではなく上級生の保護者の方にも、ぜひお読みくださり、お子さんの学童保育での生活をより充実したものとするために、ご協力をお願いします。



まずは、「学童保育」の現状について、ご理解ください!

父母の運動により改善されてきた学童保育

<全国・埼玉県>

1967年 全国学童保育連絡協議会発足

1998年 法制化(児童福祉法改正)

「親たちが勝手にやっている事業」から
「行政が責任を持って行うべき事業」へ。

2004年 埼玉県「運営基準」(全国初)

2007年 厚労省「ガイドライン」

2015年 児童福祉法改正

子ども・子育て新システム

<春日部市>

1967年 大畑に「共同保育の会」発足

(春日部初の学童保育)
その後各地域にも広がる
(父母が運営)

1998年 市内全小学校に公設学童設置

入室希望が急増
・教室→プレハブ
・プレハブ増設

・開設時間延長

・大規模解消

2015年 条例改正 対象が6年生までに

2019年 条例改正 保育料値上げ、開設時間延長

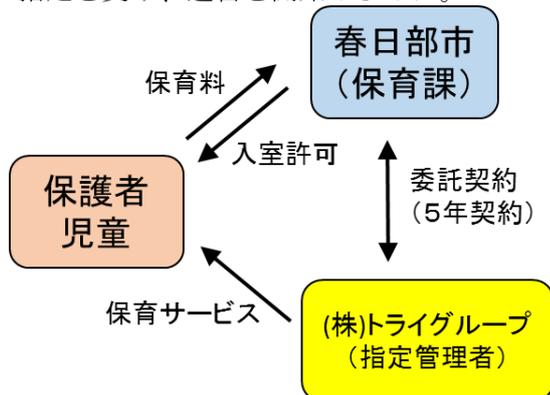
「作り」運動の時代

「増設」運動の時代

保育の「質」を問う時代

誰が運営しているの?

春日部市の放課後児童クラブは、**指定管理者制度**の下で**市が指定先を選定**して契約を結び、運営を委託します。2019年度からは**(株)トライグループ**が指定を受け、運営を開始しました。



春日部市の放課後児童クラブは、保育を必要とする父母が集会所などを借りて自主運営でスタートしました。父母たちの運動による行政への働きかけが力となり、プレハブ施設の確保や補助金の拡充など、徐々に環境が整ってきました。1998年に、各小学校内に公設の放課後児童クラブが設置されました。運営は、春日部市福祉公社から春日部市社会福祉協議会へと引き継がれ、非営利団体による運営が20年間続いてきましたが、2018年の指定先公募により新たに**(株)トライグループ**が指定を受け、昨年4月から、初めて民間企業による運営が行われる事になりました。

学童保育のレベルは地域によってバラバラです。利用者が何も言わなければ、効率優先で質の低い保育現場になってしまいます。我々父母が、他地域と比較しながらしっかりと現状を理解し、行政に働きかけていく事が大切です。

ここでは、この2年間に春日部市の学童保育に起きた激変について、私たちの活動と共に振り返ります。

非営利団体から民間企業へ

春日部市は一昨年、20年間に渡って放課後児童クラブの運営を任せてきた社会福祉協議会ではなく、民間企業の(株)トライグループを指定先に選定しました。私たち父母は、社会福祉協議会への継続指定を望んで、2年前に2832筆の署名を集め、市に提出していましたが、その願いは叶えられませんでした。そこで私たちは、トライへの指定が決まった後も、更に署名活動を続け、

- ①市が責任を持って保育の継続性を確保する事
- ②指導員の雇用維持と待遇の改善
- ③保育の質を落とさないための指定管理委託料の増額

の3つを要望していき、最終的に2万3496筆の署名を集め、市に届けました。

その結果、社協で実績のある指導員の継続雇用と給与水準の維持だけは何とか実現する事ができました。

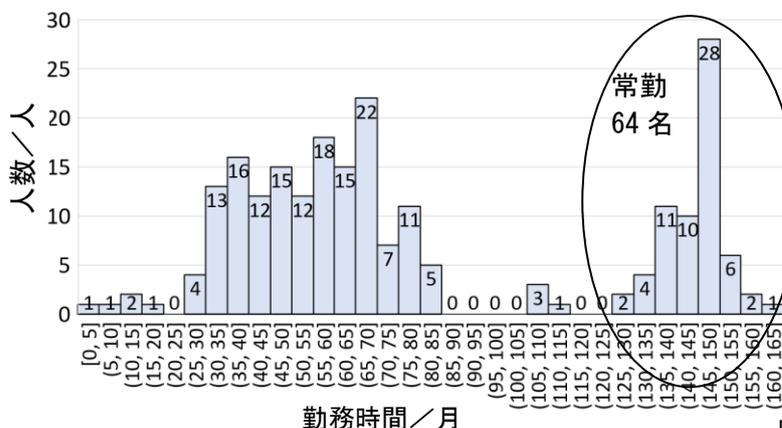
守られなかった約束・・・過去最悪の欠員状態へ！

指定管理者募集にあたり示された「仕様書」には、常勤支援員を「1クラブに複数配置すること」「児童51名以上の場合は3人配置すること」と記載されています。2018年度に再三行われた父母への説明会において、市もトライも「欠員は解消する」と説明して父母を安心させようとしていましたが・・・

昨年9月議会で、市は「93名の常勤を配置している」と説明しています。しかし仕様書に沿えば、例えば粕壁や八木崎、立野などでは6名以上、幸松や武里南、武里西などでは4名以上の常勤が配置されるはずですが、現実にはそうなっていません。父母会連絡会が全クラブのシフト表(勤務予定表)を調べた結果、実際の常勤スタッフは64名程しか存在しないことがわかっています。これは29名もの欠員状態であり、過去最悪と言え、今も改善されていません。

常勤支援員の欠員は、保育の質の悪化に直結します。我々は市に対し住民監査請求を行い、6月19日受理されました。現在、市の監査委員会による監査が行われています。※詳細はHPをご覧ください。

スタッフの勤務時間分布
(2019年11月 トライシフト表より)



連絡会の活動は皆様の協賛金で賄われています。

このようなニュースやお知らせの印刷と配布、会議のための会場費や保育費、情報収集や研修への参加費など、連絡会の活動は、賛同する皆様から頂戴した協賛金で賄われています。

協賛金は、お1人あたり年間1000円を上限とした任意の額をお願いしています。現役父母の皆さんや父母会単位での協賛金も受け付けます。ぜひご協力をお願いします。

<お知らせ>

放課後児童クラブ父母会連絡会 総会

2020年8月30日(日)10:00~12:00

会場 : 未定(市内公共施設を利用します)

総会議事: 活動報告、会計報告、活動計画、予算、他

※会場は大きめの場所で感染対策を実施して参ります。詳細は、後日全クラブに通知をお送りします。

どなたでも参加できますので、ぜひお誘い合せの上ご参加ください。

<協賛金のお支払い方法>

下記の口座にお振込みください。金額は任意です。
※お振込み手数料はご負担ください。

さいしん(埼玉県信用金庫)春日部西口支店
普通 3335941

(名義: 春日部市放課後児童クラブ父母会連絡会 山岸あさ美)

振込人名はクラブ名(例)カミオキジドウクラブ

または個人名で(例)ドイミキオ

個人の場合 : 上限1000円/年

父母会単位の場合 : 上限3000円/年

※個人でご協賛の方は、メールまたはFAXでお名前とご住所をお知らせください。総会資料をお送りします。

E-mail: kadoi@ltj.co.jp FAX: 048-610-8733 土井